

学生支援に関する方針

追手門学院大学では、2019年度よりW I L : Work-is-Learning「行動しながら学び、学びながら行動する」をコンセプトとし、新たな学修スタイルを正課及び正課外において推進している。その学修スタイルのコンセプトを基に、中期経営戦略において「能動的に学び続ける学生を育成し、さらに成長させるための支援体制の強化」を定めている。この度策定する、学生支援方針においても、以下のとおりそれを基本方針とし、その基本方針の基、修学支援、学生生活支援、キャリア（進路）支援の3つの方針を定める。

記

基本方針

能動的に学び続ける学生を育成し、さらに成長させるための支援体制の強化

修学支援の方針

1. 多様な学生が、学修に専念できるよう環境及び制度に加え、相談体制を整備し支援する。
2. 意欲ある学生が、学びを継続できるよう多様な経済的支援制度を整備し支援する。

学生生活支援の方針

1. 多様な学生が、安心して学生生活を送れるよう環境及び制度に加え、相談体制を整備し支援する。
2. 意欲ある学生が、課外活動を通して社会性や協調性を身につけ能動的に活動できる環境を整備し、その活動を支援する。

キャリア（進路）支援の方針

1. 多様な学生が、自身のキャリア実現に向けて能動活動できるよう環境及び制度に加え、相談体制を整備し支援する。
2. 意欲ある学生が、自身のキャリアを意識し活動できるプログラムを正課及び正課外で整備し支援する。

以上